

【グルタミン合成酵素】アデニル基転移酵素

Cat. No. EXWM-3254

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 この細菌酵素は、EC 6.3.1.2のチロシン残基をアデニル化します。酵素は二機能性であり、修飾されたチロシン残基からアデニル基を除去する反応も触媒します（参照: EC 2.7.7.89、[グルタミン合成酵素]-アデニル化-L-チロシンホスホリラーゼ）。これらの二つの活性は別々のドメインに存在します。

別名 グルタミン合成酵素アデニル酸転移酵素; ATP:グルタミン合成酵素アデニル酸転移酵素; アデノシン三リン酸:グルタミン合成酵素アデニル酸転移酵素; ATP:[L-グルタミン酸:アンモニアリガーゼ (ADP形成)] アデニル酸転移酵素; ATP:[L-グルタミン酸:アンモニアリガーゼ (ADP形成)]-L-チロシンアデニル酸転移酵素; [グルタミン酸-アンモニア-リガーゼ] アデニル酸転移酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.7.42

CAS登録番号 9077-66-1

反応 $\text{ATP} + [\text{グルタミン合成酵素}]\text{-L-チロシン} = \text{二リン酸} + [\text{グルタミン合成酵素}]\text{-O4-(5'-アデニル)-L-チロシン}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。